



2014年6月3日発売
『安心の歯科治療
完全ガイド2015』掲載

Gakken

広告 特別企画 「訪問歯科診療」特集

医療法人社団
碧空会



ユアーズ歯科

パークフィールドクリニック



理事長 歯学博士
かじむら こういち
梶村 幸市先生



歯科衛生士
えのもと みほ
榎本 美穂さん

認知症の予防には、奥歯でよく噛めることが大切

生活習慣病にも配慮して 健康な在宅生活を支援

埼玉県三郷市にあるユアーズ歯科パークフィールドクリニックは、2007年の開設以来、歯列矯正やインプラントを得意として、2012年からは訪問歯科診療も開始している。「虫歯の治療や入れ歯の調整だけでなく、歯周病から始まる生活習慣病を予防することも歯科医の大切な役割。お年寄りが元気に長生きできるように支援することが基本的な目的です」と梶村幸市理事長は話す。

歯周病の治療によって 生活習慣病の悪化を防ぐ

医療法人社団 碧空会 ユアーズ歯科パークフィールドクリニックの梶村理事長は、歯科衛生士を伴って通院が不可能な高齢者の自宅や施設に向向く訪問歯科診療を行っています。



市民を対象とした
口腔セミナー。



理事長 歯学博士
梶村 幸市先生

尿病患者には歯周病にかかる人が多く、歯周病を治療すると血糖値のコントロール

虫歯の治療、入れ歯の作成や調整をするだけでなく、全身の健康状態を意識した口腔ケアを行っていることが際立った特長です。

「口の中を清潔にする目的は、歯周病と肺炎の予防です。歯周病になると歯茎に炎症が起きて歯が抜けやすくなりますが、それだけでなく糖尿病や認知症などの生活習慣病とも深く関わっているのです」（梶村理事長、以下同）

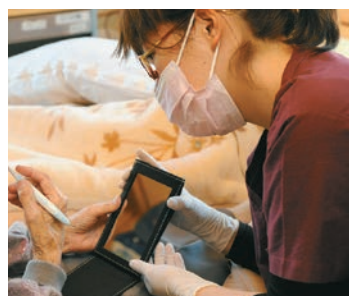
近年になって歯周病と糖尿病や高血圧、心臓病との関連性が知られるようになってきました。簡単に言えば、糖

「歯ブラシの選び方から舌苔(舌の苔)の取り方まで丁寧に指導しています。歯の治療をすると、食事がしやすくなって元気になりますが、中には寝たきりだった人が歩けるようになったというケースもあるんですよ」



歯科衛生士
榎本 美穂さん

患者やその家族とも
気さくに対応。



ロールがしやすくなり、血糖値を下げると歯周病も治りやすくなります。

「歯周病と糖尿病を併発していたら、歯周病を治療するだけでなく、糖尿病も直せるように食事のアドバイスをします」

そのほか、重度の歯周病になると、歯周病菌が全身の血管に広がり、心臓病や脳卒中を引き起こすといわれています。

「歯周病菌が血中に入ると、血小板が変性して凝固しやすくなります。その結果、血栓ができたり、動脈硬化が進行する。つまり、歯周病は糖尿病などの生活習慣病を進行させるだけでなく、心不全や脳卒中という命に関わる病気の原因にもなるのです。これを『病気のドミノ』と呼びますが、歯周

病という根源を絶つことで、高齢者の健康な生活に貢献したいのです」

誤嚥性肺炎や認知症にも配慮

訪問歯科診療では嚥下機能にも配慮しているが、特に怖いのは水分が肺に入っても苦しさを感ぜない「不顕性誤嚥」といいます。この状態でお口の中の細菌が混じると、重篤な誤嚥性肺炎を発症することになります。訪問診療に同行する歯科衛生士の榎本さんは「高齢ですべての歯がなくなったからといっても、口腔内の掃除をしなくていいわけではありません。歯ブラシ代わりの専用スポンジなど、様々な道具がありますので、その選び方や使い方をアドバイスしています」と話します。

また、口腔セミナーを開くなど、啓蒙活動に積極的に取り組んでいます。

「奥歯で噛むと脳の海馬が刺激されて認知症を防ぐことができます。こうした知識や対策をお伝えして、高齢者の健康を守りたいのです」

と梶村理事長は力強く語ります。

CLINIC DATA

医療法人社団 碧空会

ユアーズ歯科パークフィールドクリニック

理事長 梶村 幸市

所在地 〒341-0007

埼玉県三郷市下彦川戸799番地

TEL 048-950-2166

0120-945-353 (訪問歯科受付)

http://yours-misato.jp